



UCHIDA MIDORI LANDSCAPE 2018.2.24sat - 3.4sun

GALLERY
うつわノート

料金後納
ゆうメール

打田翠展 ランドスケープ

二〇一八年二月二十四日(土)～三月四日(日) 会期中無休
営業時間 十一時～十八時 作家在廊日 二月二十四日・二十五日・三月三日・四日



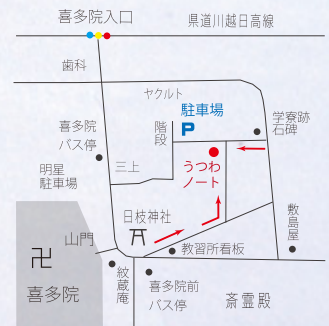
薄明帯のドラマチックな一瞬を焼き付けた景色。夕暮れなら「黄昏（たそがれ＝誰そ彼）、夜明けなら「かはたれどき（彼は誰時)」。どちらに見えるだろうか。奥行きのある幽玄な景色。Landscape と名付けられた作品。初殻を敷きつめたサヤ鉢の中で炭化焼成させることで得られるグラデーション。僅かなバランスの違いによって、生れる階調は異なります。ひとつひとつの作品に焼き付けられる唯一の記憶です。

岐阜県瑞浪市で製作する打田翠さんの作品の特徴は、曲線的なフォルムと焼成によって生み出される景色です。表題の炭化焼成の作品の他、主軸なるのは「楽焼」。金属粉を粘土に練り込み手捻りによって滑らかな形に成形した後、約 1000 度の窯で焼成後、まだ熱いうちに引き出して炭化・急冷させることで、変化のある景色が焼き付くのです。

成形も焼成も意図的に行う作業ですが、最終段階で作品の表面におこる変化は、瞬間的な神秘の力によって生み出されます。打田さんは、仕上げを神の手に委ねるこの表現手段に創造性を感じているのです。今回、花器、オブジェの他に、日常使いのボウル、プレート、カップも並びます。打田さんと火の神の共作によって描かれる Landscape。店内でどんな景色が並ぶのか、どうぞご覧になってください。店主

打田翠プロフィール

1983年 兵庫県神戸市生まれ
2005年 大阪芸術大学工芸学科陶芸コース卒業
2007年 多治見市陶磁器意匠研究所 修了
2018年 現在 岐阜県瑞浪市にて制作



電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分
本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分
バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり]～[喜多院前]
駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス]～[喜多院]
車：ギャラリー専用の駐車場は北側(5～8番)

ギャラリー うつわノート

岐阜県川越市小仙波町 1-7-6
TEL 049-298-8715
MAIL utsuwanote@gmail.com